

所蔵作品の修復報告

—昭和47年4月より昭和48年3月まで—

黒江光彦

1 (P-41)

カリエール《母子像》

油彩 カンヴァス 27×40 cm

裏打ちによるカンヴァスの裂傷の補修および絵具層の固定。画面の洗浄。欠損部分の充填および補彩。ニス引き。

2 (P-48)

シャルロ《羊飼いの女》

油彩 カンヴァス 100×81 cm

除塵、除黴、絵具層に吸油。

3 (P-49)

シャルロ《田舎の教会堂》

油彩 カンヴァス 73×92 cm

除塵、除黴、絵具層に吸油。

4 (P-50)

シャルロ《鳥笛を吹く少年》

油彩 カンヴァス 101×81 cm

除塵、除黴、絵具層に吸油。

5 (P-61)

コッテ《裸婦》

油彩 麻布に紙貼 188×87 cm

除黴。

6 (P-62)

コッテ《夕べのミサへ》

油彩 麻布に紙貼 136×177 cm

除黴。

Rapport de la restauration des tableaux
dans la collection du Musée (avril 1972
—mars 1973) par Mitsuhiko KUROE

7 (P-100)

ドニ《字を書く子供》

油彩 カンヴァス 37×41 cm

裏打ちによるカンヴァスの裂傷の補修および絵具層の固定。画面の洗浄。欠損部分の充填および補彩。ニス引き。

8 (P-134)

ディネ《回教寺院からの帰り》

油彩 カンヴァス 161×131 cm

除塵、除黴。

9 (P-135)

デュブール《花》

油彩 カンヴァス 42.5×47.5 cm

除塵、除黴、絵具層に吸油。

10 (P-136)

デュブール《花》

油彩 カンヴァス 42.5×50.5 cm

除塵、除黴、絵具層に吸油。

11 (P-137)

カロリュス＝デュラン《坐せる裸婦》

油彩 カンヴァス 100.5×81 cm

除塵、除黴、絵具層に吸油。

12 (P-143)

デスパニャ《風景》

油彩 カンヴァス 46×55 cm

除塵、除黴。

13 (P-147)

フィールディング 《ターバット湖》

油彩 カンヴァス 117×182 cm

黄変したニス除去。絵具層の劈開部分の補彩。
ニス引き。

14 (P-148)

フランドラン 《ヴィクトリアのホストン》

油彩 カンヴァス 115×162.5 cm

除塵、除黴、絵具層に吸油。

15 (P-162)

エンネル 《音楽家サミュエルの肖像》

油彩 カンヴァス 48×37.5 cm

裏打ちによるカンヴァスの裂傷の補修および絵具層の固定。画面の洗浄。欠損部分の充填および補彩。ニス引き。

16 (P-206)

モネ 《舟遊び》

油彩 カンヴァス 145×132 cm

剝離箇所固定。

17 (P-210)

モネ 《陽を浴びるポプラ並木》

油彩 カンヴァス 92.5×73.5 cm

剝離箇所固定、剝片固定。

18 (P-227)

ピサロ 《エラニーの秋》

油彩 カンヴァス 38×46 cm

下縁の剝落固定。

19 (P-249)

ルノワール 《帽子の女》

油彩 カンヴァス 56×46 cm

剝離箇所固定およびニス層の光沢復元。

20 (P-250)

ルノワール 《アルジェリア風のバリの女たち》

油彩 カンヴァス 157×130 cm

剝離箇所固定、補彩。ニス層の光沢復元。

21 (P-330)

テオドール・ルソー 《コロアの肖像》

油彩 カンヴァス 50×42 cm

欠損部分の充填および補彩。ニス引き。

22 (P-405)

ファン・デル・ネール 《月夜の風景》

油彩 カンヴァス 57×75.7 cm

除黴。